

東北森林管理局入札監視委員会審議概要

| | | | |
|----------------------|----------------|---|--|
| 開催日及び場所 | | 平成20年12月8日(月) 東北森林管理局4階第2会議室 | |
| 委員 | | 柴田一宏(弁護士) 道端忠孝(ノースアジア大学法学部長)※欠席(12月9日概要報告) 飯島泰男(秋田県立大学木材高度加工研究所教授) | |
| 審議対象期間 | | 平成20年7月1日から平成20年9月30日 | |
| 工事 | 抽出案件 | 総件数484件 抽出件数83件 | (その他) |
| | 一般競争 | 抽出件数77件 | |
| | 公募型及び工事希望型指名競争 | 抽出件数 件 | |
| | 通常指名競争 | 抽出件数 件 | |
| | 随意契約 | 抽出件数 6件 | |
| 建設コンサルタント等業務 | | 総件数 88件 抽出件数54件 | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | | 意見・質問 | 回答 |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | | <p>1. 工事、コンサルタント業務、随意契約による物品・役務の抽出案件</p> <p>(1) 工事に係る抽出案件等</p> <p>①No.39 治山工事 「調査基準価格を下回る価格に関する事情徴収・関係機関への照会等の調査書の概要」結果で一般管理費が低くなっているが問題はないか。</p> <p>②総合評価方式を適用する基準は何か。</p> <p>③No.483 工事(4)生産ヘリコプター集材の積算内訳にある空輸費とは何か。</p> <p>④不落物件になった再入札は何度行うのか。</p> <p>⑤No.695 随意契約 地震等の対応にあたり緊急に対応する理由として弱いのではないか。</p> <p>⑥No.574 物品役務 再入札に一者が応じない理由は何か。</p> <p>⑦No.565 コンサルタント等業務 森林資源モニタリング調査の内訳についても比較出来ないものか。</p> | <p>①必要最小限の安全確保は図られ、手持ち工事の一般管理費余剰分から充当するとしており問題ないと判断した。</p> <p>②予定価格が1000万円以上の一般競争入札について適用している。</p> <p>③東京等から秋田のヘリポートへ移動し、そこから山元の巻立現場まで移動するための経費である。</p> <p>④明確な規定はないが、2回程度としている。</p> <p>⑤一般競争入札を実施することとなれば一ヶ月程度の時間を要することから早急な対応が必要であった。</p> <p>⑥手持ちの仕事及び地理的条件等から一者は再入に応じなかったと考えられる。</p> <p>⑦入札にあたり内訳書の提出は求めている。なお、積算の内訳としては、主に労務費となっている。</p> |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | | 特になし。 | |

東北森林管理局入札監視委員会苦情処理会議審議概要

| | | | | |
|----------------------|---|----|------|------|
| 開催日及び場所 委員 | 平成20年12月8日(月) 東北森林管理局4階第2会議室 柴田一宏(弁護士) 道端忠孝(ノースアジア大学法学部長)※欠席 飯島泰男(秋田県立大学木材高度加工研究所教授) | | | |
| 再苦情申立概要 | 申し立て日 | 件名 | 契約方法 | 契約月日 |
| | 該当事案なし | | | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | 意見・質問 | | 回答 | |
| | | | | |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | | | | |